

事例12 急な階段を下りる際、バランスを崩し転落する

1 災害の概要

項目	内容
介護労働者	経験2年、40歳代の女性
作業	その他
災害の型	墜落、転落
起因物	階段
傷病	尾骨骨折
災害の程度	3.5ヶ月の休業災害



2 発生状況

介護労働者は、2階の台所で食事の片付けを終えたので、1階で生活する利用者の所へ戻る際、両手に荷物を持ち、狭く急な階段を下りるときに、足を滑らせて7段目の段から転落し尾骨を骨折した。

3 原因

- (1) 両手に荷物を持っていたため、身動きがとりにくかった。
- (2) 急な階段で、幅も狭く無理な姿勢で階段を下りていた。

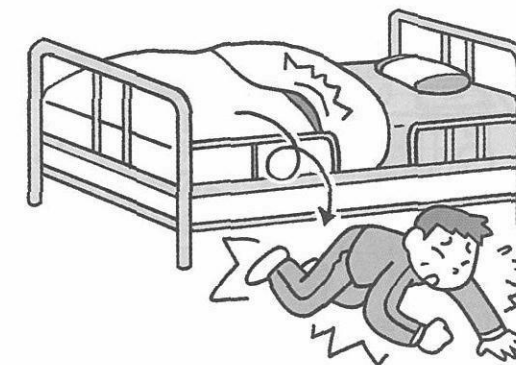
4 対策

- (1) 事業者
 - ① 手荷物等は片手で持ち、階段の昇降をさせるよう徹底する。
 - ② 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。
- (2) 介護労働者
 - ① 普段から手すり等を掴んで降りる習慣をつける。
 - ② 荷物は片手にまとめた状態で階段を昇降する。
 - ③ 利用者宅の生活環境を理解・確認し行動する。
 - ④ 滑りにくい靴下等をはくようにする。

事例13 ベッドから下りるときに、足がカバーに引っかかり転落する

1 災害の概要

項目	内容
介護労働者	経験5年、30歳代の男性
作業	移乗作業
災害の型	墜落、転落
起因物	布団カバー
傷病	右手上腕部及び両膝打撲
災害の程度	1週間の休業災害



2 発生状況

介護労働者は、ベッド上での介助作業が終わったので、ベッドから降りようとしたときに、足が布団カバーに引っかかり、80cm下の床面に転落し、右手上腕部及び両膝の打撲を負った。

診察の結果、強度の打撲傷と診断された。

3 原因

- (1) 急いで作業を終了するため、足元を見ないでベッドを降りた。
- (2) 自分の体重をかけている掛け布団のカバーに足を引っかけたため転倒した。

4 対策

- (1) 事業者
 - ① ベッドでの作業では、掛け布団に載らずに作業をするよう徹底する。
 - ② 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。
- (2) 介護労働者
 - ① 布団を反対側に寄せてから作業を行い、介護終了後に布団を掛けるようにする。
 - ② 掛け布団等には載らないようにする。
 - ③ 布団カバーが変更できる時は、足のかかりにくいカバーに変更する。
 - ④ 足場を確認し、次の行動をする。